

## JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>  
(お知らせ)



令和4年2月24日  
陸上幕僚監部

## 令和3年度第31海兵機動展開隊との共同訓練の概要について

陸上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化すべく、以下のとおり令和3年度第31海兵機動展開隊との共同訓練を実施しますので、お知らせいたします。

## 1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動により訓練し、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

## 2 期間

令和4年3月4日（金）～3月25日（金）

## 3 場所

東富士演習場及び沼津海浜訓練場

## 4 担任官

## (1) 陸上自衛隊

陸上総隊司令官 陸将 まえだ 前田 ただお 忠男

## (2) 米海兵隊

第3海兵機動展開部隊長 中將 ジェームズ W ビアマン (James W. Bierman)

## 5 訓練実施部隊

## (1) 陸上自衛隊

ア 水陸機動団第1水陸機動連隊基幹

イ 第1ヘリコプター団

## (2) 米海兵隊

ア 第31海兵機動展開隊

イ 第1海兵航空団

## 6 特色

- (1) 水陸機動団及び第31海兵機動展開隊による国内における水陸両用作戦に係る共同訓練を実施
- (2) 陸上自衛隊V-22が初めて共同訓練に参加し、水陸機動団と連携した訓練を実施するとともに、米海兵隊MV-22と共同訓練を実施

## 7 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本訓練に参加する隊員は、防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を十分に講じて参加。2回目のワクチン接種から6ヶ月以上経過している者については、3回目のワクチンを接種して参加
- (2) 隊員は、各駐屯地出発前にPCR検査を受検し、陰性の者のみ訓練に参加  
また、訓練終了後、PCR検査等を受検するとともに、検疫所の指示に従い、必要な措置を実施
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、PCR検査の受検、積極的に濃厚接触者と疑われる者を特定・隔離する等、感染拡大を最大限防止
- (4) 在日米海兵隊関係者は、訓練参加前にPCR検査を受検し、陰性であることを確認した後、訓練に参加するほか、米海兵隊の定める基準等に基づき、自衛隊と同様に必要な感染症対策を徹底